Tokyo Century News Release

2024年12月6日

各 位

会 社 名 東京センチュリー株式会社
代表者名 代表取締役社長 馬場高一
（コード番号 8439 東証プライム市場）
問合せ先 広報IR部長 河井健吾
（TEL 03－5209－6710）

テスホールディングスとの資本業務提携契約の締結と株式の取得について

当社は、テスホールディングス株式会社（代表取締役社長：山本一樹、以下「テスホールディングス」）と、再生可能エネルギー（以下「再エネ」）事業の開発に係る協業を目的とした資本業務提携契約（以下「本提携」）を締結しました。本提携に伴い、当社は、テスホールディングスの普通株式を取得することとなりましたので、下記の通り、お知らせいたします。

なお本提携および本取引の詳細は、2024年12月6日付のテスホールディングスによる適時開示「株式の売出し、主要株主及び主要株主である筆頭株主の異動並びに資本業務提携に関するお知らせ」をご参照ください。

記

1．資本業務提携の背景および目的

当社は、2012年より太陽光発電所への投資を中心とする環境インフラ事業に本格的に参画しました。2023年に新設した環境インフラ事業分野においては、再エネ事業に加え、蓄電池発電所の新設・運用および既存の太陽光発電所への蓄電池の併設を成長領域とし、脱炭素社会の実現に資するさまざまなサービスを展開するなど、発電所の開発から運営、エネルギーマネジメントに至るまでの環境ビジネスのバリューチェーン構築を目指しています。

テスホールディングス（同社グループ会社を含む、以下同様）は、「再エネの主力電源化」「省エネの徹底」および「エネルギーのスマート化」を注力領域として、再エネ・省エネのEPC[*1]を行うエンジニアリング事業、再エネ発電所の所有・運営・売電、O&M[*2]および電気の小売供給等のエネルギーサプライ事業を展開するなど、環境対策、省エネ対策ならびにエネルギーコスト対策等の総合的なソリューションを提供しています。

当社グループとテスホールディングスはこれまで、太陽光発電所のEPCおよび需給管理の委託業務等を通じて連携を深めてまいりました。今後、国内における2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、脱炭素を取り巻く市場規模の拡大により、蓄電システムおよび再エネ・省エネ関連ソリューションの堅調なニーズが見込まれる中、テスホールディングスが持つ再エネ発電所・蓄電所の開発に関する高い技術力およびEPCやO&Mなどの多様なソリューションの提供力と、当社の持つ豊富な顧客基盤および再エネ発電所・蓄電所の事業者としての知見・実績とのシナジーにより、再エネ・省エネ領域でのさらなる成長・発展が期待できることから、両グループの企業価値の向上に寄与すると判断し、本提携に至りました。

当社は「中期経営計画 2027」において、再エネ・蓄電池をはじめとする「脱炭素領域」を注力領域に掲げ、事業分野横断でビジネス創出を推進しております。本提携を通じて、系統用蓄電所の開発を中心とした以下に掲げる事業の協業や人材交流によって付加価値の高い金融・サービスを提供するとともに、環境ビジネスにおけるバリューチェーンを深化することで、環境に配慮した循環型経済社会の実現に貢献してまいります。

(*1) EPC：Engineering：設計、Procurement：調達、Construction：施工の略
(*2)O&M：「Operation（運転管理）」と「Maintenance（保守点検）」の略であり、発電設備や蓄電設備を安全かつ長期的に稼働させる上で欠かせない業務

2．具体的な業務・事業の協業内容

当社は、本提携の締結により両グループの企業価値向上の実現のため、以下に掲げる業務・事業の協業に関して、テスホールディングスと相互に協力して検討および推進してまいります。

（1）系統用蓄電所の開発における協業
テスホールディングスが開発する系統用蓄電所において、当社グループが蓄電所保有事業者やファイナンス提供者、蓄電所の運営権者等として参画することを含む協業

（2）省エネ・再エネ関連ソリューションにおける協業
テスホールディングスが提供する省エネ・再エネ関連のソリューションに関する、当社グループおよび当社グループの顧客基盤を活用した新たな需要家に対する受注拡大・新規案件取得等を含む協業

（3）電力需給調整や小売事業における協業
テスホールディングスが保有する電力需給調整や電力小売のソリューションに関する、当社グループおよび当社グループの顧客基盤を活用した新たな需要家に対する受注拡大・新規案件取得等を含む協業

（4）資源循環型バイオマス燃料事業における協業
テスホールディングスが実施するバイオマス燃料の供給事業に関する当社グループとの協業

（5）両社グループのシナジー創出に向けた人材交流
本提携によるシナジーの創出に向けた相互の人材交流の検討

■テスホールディングス概要

名称	テスホールディングス株式会社
所在地	大阪市淀川区西中島 6 丁目 1 番 1 号
代表者	代表取締役社長　山本 一樹
資本金	6,760 百万円（2024 年 6 月末時点）
設立年月日	2009 年 7 月 9 日（TESS グループ創業　1979 年 5 月）
事業内容	「再生可能エネルギーの主力電源化」「省エネルギーの徹底」及び「エネルギーのスマート化」を注力領域とし、エネルギープラントやユーティリティ設備の EPC（Engineering：設計、Procurement：調達及び Construction：施工）を行うエンジニアリング事業及び再生可能エネルギー発電所の所有・運営・売電、オペレーション&メンテナンス（O&M）、電気の小売供給及びその他を行うエネルギーサプライ事業を展開

以　上